

[本校]〒950-2292 新潟市西区みずき野3-1-1
tel. 025-239-3111 fax. 025-239-3690
[新潟中央キャンパス]〒951-8068 新潟市中央区上大川前通7-1169
tel. 025-227-7111 fax. 025-227-7117
http://www.nuis.ac.jp somu@nouis.ac.jp

Vol.71

&

平成28年 7月15日 発行

5カ国へ80人が留学

(2-3面)

魚沼市と「包括的連携協定」

(8面)

華やかに国際交流フェア、高校生英語スピーチコンテスト

(4面)

「1dayキャンパスinうおぬま」にぎわう

(8面)

編集部では表紙を飾る写真を募集しています! 投稿方法は nuischannel@nouis.ac.jp までお問い合わせください。

PHOTO: 旭山動物園 小野塚 明子 (本学職員)

CONTENTS

(2-3面)

目標や期待を語り合う
派遣留学:
夏期セミナー壮行会

(4面)

国際交流フェア
G7新潟農業大臣会合で活躍
笑顔の5人、通訳ボランティア
21人に表彰奨学金

(5面)

(6-7面)

「佐潟と歩む赤塚の会」
「赤塚中原邸保存会」で講演
「ズームアップ研究室」
平成29年度
入試日程概要一覧

(6-7面)

教員の活動
(8面)
魚沼市と人的・知的資源の交流
「包括的連携協定」結ぶ
「1dayキャンパスinうおぬま」
オープンキャンパス案内NUISホームページ
<https://www.nouis.ac.jp>
(スマートフォン対応)Facebookページ
<https://www.facebook.com/nouis.face>LINE@
[@nouis-line3111](https://line.me/R/ti/p/@nouis-line3111)
LINEの「友だち追加」から「ID検索」で登録

夢は大きく5カ国へ80人が挑戦

壮行会で目標や期待を語り合う

派遣留学（国際文化学科）と海外夏期セミナー（情報システム学科）に参加する学生の壮行会が6月15日、本校みずき野キャンパスの国際交流センターで開かれました。今年度はアメリカ23人、ロシア6人、中国10人、韓国15人、そしてカナダ26人の合計80人が1ヶ月余の海外生活を体験してきます。壮行会では留学奨学金の授与式も行われ、平山

征夫学長が一人ひとりに奨学金証書を贈りながら、異文化交流を大いに楽しんでと激励。各コース代表が積極的に充実した日々を送り、語学をスキルアップしたいなどと抱負を述べました。参加学生と関係教職員がテーブルを囲んで、それぞれの目標や期待を和やかに語り合い、実り多い無事な帰国を誓いました。今年度で派遣留学生の累計が1150人となりました。

派遣留学 アメリカ ノースウェスト・ミズーリ州立大学

派遣留学

派遣留学

ロシア ウラジオストク国立経済大学

アメリカ（国際文化学科2年生）

・柴田 空 本学の一員として責任を持った行動を心掛けています。

・中川賢太朗 文化を学び、価値観を広げられるように、日本の留学生として恥じないようになります。

・馬場 啓 帰つて来た時に、身に残る経験を語りたいです。

・乙 美穂 韓国語を使えるようにして、知識を増やし成長します。

2016年度 No.2

・飯原 元 勉学、交流を真剣に楽しみながら身につけ、成長してきたいと思っています。

・高井皓友 言語力はもちろんのこと自分が成長できたと思えるよう充実させる。参加できることに感謝。

・橋立ほのか いろいろなことを学びたい!!! アメリカへ行くのは2回目です。以前は2週間

・佐々木花純 第一の目的は語学力の向上。文化体験も積極的にしたいと思います。

2016年度 No.2

・石橋香音 留学は小さいころからの夢だったので、とてもこれまで強く、緊張しています。

・伊東茉優 言語の勉強だけではなく、アメリカのさまざまな人たちとたくさん交流したいです。

・高畠沙羅 友人をつくり、交換を深めたいと考えています!!

・丹吳颯汰 身につけた英語スキルの実践を楽しみたいと思い

2016年度 No.2

・井上達矢 異文化を経験し、人生に生かせるように4ヶ月過ごしたいと思います。

・奥田早希 ジェンダーや人種が多様なので、日本の社会を見たどたくさん交流したいです。

・藤田千穂 積極的にいろいろなイベントに参加して挑戦したいと思います。

・堀川実姫 語学だけではなく、生活様式や文化など、日本にはない空気を感じ、自分の世界をより広いものとしたいです。

2016年度 No.2

・櫻岡椎奈 英語学習にしつかり取り組み、積極的にコミュニケーションを取ります。

・坂爪俊介 この4ヶ月間を日々楽しんでいます。友人もつくっています。

・平松明季歩 あつたくさんのことを学びたいです。

・堀未来 韓国語をしっかりと勉強していきたいです。

2016年度 No.2

・串田冴佳 英語学習にしつかり取り組み、積極的にコミュニケーションを取ります。

・櫻澤綾香 この4ヶ月間を日々楽しんでいます。友人もつくっています。

・吳座谷美可子 人生に生きたいです。

・星山ゆり 韓國の方をはじめ、留学に来ている方と会話で張りたいです。

2016年度 No.2

・平松美衣奈 少しでも成長できただと感じられるような自分になつていていたい。

・富田裕香 韓国でしかできない経験をたくさんして、成長します。

・佐々木花純 人に会うのがとても楽しみです!!

・堀未来 韓国語をしっかりと勉強していきたいです。

2016年度 No.2

8月7日から出発

ロシア（国際文化学科2年生）

・本間千華 行く前は英語はもちろん、日本のことともたくさん勉強していきたいです。来る留学生と情報交換したいです。

・石井千翔 様的的に韓国語を使つて、有意義な4ヶ月となるよう頑張ります。

2016年度 No.2

・近佳奈 ロシア語を実際に生活の中で使うことで、より自然な言い回しを見につけられたらいと感じます。

2016年度 No.2

・齋藤優里愛 語学力を伸ばしたい日本との関係を文化を通じて感じてみたい。

2016年度 No.2

・中川賢太郎 文化を学び、価値観を広げられるように、日本の留学生として恥じないように頑張りたいです。

2016年度 No.2

・成田吏佐 後悔しないようにいろいろなことを学びたい!!! アメリカへ行くのは2回目です。以前は2週間

2016年度 No.2

・橋立ほのか いろいろなことを学びたいです。アメリカへ行くのは2回目です。以前は2週間

2016年度 No.2

・高畠沙羅 友人をつくり、交換を深めたいと考えています!!

2016年度 No.2

・玉木幸恵 アメリカ文化が学べるのがとても楽しみです!!

2016年度 No.2

・丹吳颯汰 身につけた英語スキルを楽しみたいと思い

2016年度 No.2

・馬場啓 帰つて来た時に、身に残る経験を語りたいです。

2016年度 No.2

・藤田千穂 積極的にいろいろなイベントに参加して挑戦したいと思います。

2016年度 No.2

・古山七海 コミュニケーション能力とともに、語学スキルを向上できればと思います。

2016年度 No.2

・堀川実姫 語学だけでなく、文化など、日本にはない空気を感じ、自分の世界を無駄にすることのないよ

2016年度 No.2

・堀未来 たくさんの人と触れあつたくさんのことを学びたいです。

2016年度 No.2

・佐々木花純 語学だけなく文化や、他国の人と友人関係を築けるよう頑張つてみたい。

2016年度 No.2

・斎藤優菜 語学だけでなく文化や、他国の人と友人関係を築けるよう頑張つてみたい。

2016年度 No.2

・小松瑞歩 留学で多くのものをつけんできたいです。この機会を無駄にすることのないよ

2016年度 No.2

・平松明季歩 たくさんの人と触れあつたくさんのことを学びたいです。

2016年度 No.2

・堀未来 英語でコミュニ

2016年度 No.2

・加藤玲奈 留学によって自分を変えることができると思うので頑張ります。

2016年度 No.2

・石塚夏美 この機会を無駄にせず、悔いの残らない留学生活を送りたいです。

2016年度 No.2

・大滝理奈 語学力の向上をアップしたいです。人として大きくなれることを目標に、精いっぱい頑張ります。

2016年度 No.2

・小熊美柚 たくさんのことと一緒に語り合いたいです。人として吸収してきたいです。

2016年度 No.2

・中川賢太郎 文化を学び、価値観を広げられるように、日本の留学生として恥じないように頑張りたいです。

2016年度 No.2

・堀未来 韓国語をしつかり勉強していきたいです。

2016年度 No.2

・坂爪俊介 友人もつくっています。

2016年度 No.2

・串田冴佳 英語学習にしつかり取り組み、積極的にコミュニケーションを取ります。

2016年度 No.2

・櫻澤綾香 この4ヶ月間を日々楽しんでいます。友人もつくっています。

2016年度 No.2

・吳座谷美可子 人生に生きたいです。

2016年度 No.2

・星山ゆり 張りたいです。

2016年度 No.2

・平松美衣奈 少しでも成長できただと感じられるような自分になつていていたい。

2016年度 No.2

・堀未来 韓国語をしつかり勉強していきたいです。

2016年度 No.2

・坂爪俊介 友人もつくっています。

2016年度 No.2

・串田冴佳 英語学習にしつかり取り組み、積極的にコミュニケーションを取ります。

2016年度 No.2

・櫻澤綾香 この4ヶ月間を日々楽しんでいます。友人もつくっています。

2016年度 No.2

・吳座谷美可子 人生に生きたいです。

2016年度 No.2

・星山ゆり 張りたいです。

2016年度 No.2

・平松美衣奈 少しでも成長できただと感じられるような自分になつていていたい。

2016年度 No.2

・堀未来 韓国語をしつかり勉強していきたいです。

2016年度 No.2

・坂爪俊介 友人もつくっています。

2016年度 No.2

・串田冴佳 英語学習にしつかり取り組み、積極的にコミュニケーションを取ります。

2016年度 No.2

・櫻澤綾香 この4ヶ月間を日々楽しんでいます。友人もつくっています。

2016年度 No.2

・吳座谷美可子 人生に生きたいです。

2016年度 No.2

・星山ゆり 張りたいです。

2016年度 No.2

・平松美衣奈 少しでも成長できただと感じられるような自分になつていていたい。

2016年度 No.2

・堀未来 韓国語をしつかり勉強していきたいです。

2016年度 No.2

・坂爪俊介 友人もつくっています。

2016年度 No.2

・串田冴佳 英語学習にしつかり取り組み、積極的にコミュニケーションを取ります。

2016年度 No.2

・櫻澤綾香 この4ヶ月間を日々楽しんでいます。友人もつくっています。

2016年度 No.2

・吳座谷美可子 人生に生きたいです。

2016年度 No.2

・星山ゆり 張りたいです。

2016年度 No.2

・平松美衣奈 少しでも成長できただと感じられるような自分になつていていたい。

2016年度 No.2

・堀未来 韓国語をしつかり勉強していきたいです。

2016年度 No.2

・坂爪俊介 友人もつくっています。

2016年度 No.2

・串田冴佳 英語学習にしつかり取り組み、積極的にコミュニケーションを取ります。

2016年度 No.2

・櫻澤綾香 この4ヶ月間を日々楽しんでいます。友人もつくっています。

2016年度 No.2

・吳座谷美可子 人生に生きたいです。

2016年度 No.2

・星山ゆり 張りたいです。

2016年度 No.2

・平松美衣奈 少しでも成長できただと感じられるような自分になつていていたい。

2016年度 No.2

・堀未来 韓国語をしつかり勉強していきたいです。

2016年度 No.2

・坂爪俊介 友人もつくっています。

2016年度 No.2

・串田冴佳 英語学習にしつかり取り組み、積極的にコミュニケーションを取ります。

2016年度 No.2

・櫻澤綾香 この4ヶ月間を日々楽しんでいます。友人もつくっています。

2016年度 No.2

・吳座谷美可子 人生に生きたいです。

2016年度 No.2

・星山ゆり 張りたいです。

2016年度 No.2

・平松美衣奈 少しでも成長できただと感じられるような自分になつていていたい。

2016年度 No.2

・堀未来 韓国語をしつかり勉強していきたいです。

2016年度 No.2

・坂爪俊介 友人もつくっています。

2016年度 No.2

・串田冴佳 英語学習にしつかり取り組み、積極的にコミュニケーションを取ります。

2016年度 No.2

・櫻澤綾香 この4ヶ月間を日々楽しんでいます。友人もつくっています。

2016年度 No.2

・吳座谷美可子 人生に生きたいです。

2016年度 No.2

・星山ゆり 張りたいです。

2016年度 No.2

・平松美衣奈 少しでも成長できただと感じられるような自分になつていていたい。

2016年度 No.2

・堀未来 韓国語をしつかり勉強していきたいです。

2016年度 No.2

・坂爪俊介 友人もつくっています。

2016年度 No.2

・串田冴佳 英語学習にしつかり取り組み、積極的にコミュニケーションを取ります。

2016年度 No.2

・櫻澤綾香 この4ヶ月間を日々楽しんでいます。友人もつくっています。

2016年度 No.2

・吳座谷美可子 人生に生きたいです。

2016年度 No.2

・星山ゆり 張りたいです。

2016年度 No.2

・平松美衣奈 少しでも成長できただと感じられるような自分になつていていたい。

2016年度 No.2

・堀未来 韓国語をしつかり勉強していきたいです。

2016年度 No.2

・坂爪俊介 友人もつくっています。

2016年度 No.2

・串田冴佳 英語学習にしつかり取り組み、積極的にコミュニケーションを取ります。

2016年度 No.2

・櫻澤綾香 この4ヶ月間を日々楽しんでいます。友人もつくっています。

2016年度 No.2

・吳座谷美可子 人生に生きたいです。

2016年度 No.2

・星山ゆり 張りたいです。

2016年度 No.2

・平松美衣奈 少しでも成長できただと感じられるような自分になつていていたい。

2016年度 No.2

・堀未来 韓国語をしつかり勉強していきたいです。

2016年度 No.2

・坂爪俊介 友人もつくっています。



夏期セミナー カナダ アルバータ州立大学



派遣留学



派遣留学

・本多由佳子 語学力向上のため
し、パワーアップして帰つてこ
ようと思います。
・山口凪子 たくさん韓国人と話すこと
を心掛けます。

中国（国際文化学科2年生）

・上松彩香 不安もありますが、いろいろなことを経験して帰ってきたいです。

・五井 晃 さまざまな体験をしてきたいです。言語を越えた異文化交流をしたいです!!

・菅原里恵 会話力を向上させ

・**多田未奈** 将来は語学を生かして文化交流を積極的に行い、役立ったハと思います。頑張り、文化を学びたいです。

見を言えるようになりたいです。・中村 匠 学ぶことに対するこなつて、必ず何かを導く

て、実りある留学にした、い。中国
・廣田夏帆 精いつぱい、中國
での生活を満喫してきたいと思

・藤巻直也 大学の代表としての自覚を持つて、留学を意義あるものとしてこれから学習に

・牧野笑花さまざまな人々との交流を通して、文化や価値観

を学び、意義のある留学にしたいと思います。
・渡辺光紀 日常会話をすらす
らできるようになります。

カナダ（情報システム学科2・3年生）

化・佐藤優季奈 現地で語学、文
化、歴史を学び、その場その場
で人とのつながりがつくれるよ
う励みます。日本、新潟のこと
もしつかり伝え、交流をはかり、

・**山口翔太** 本場の英語を現地へ行つて身につけたいと思ひます。

・**山田武之** 一回り大きくなつて戻つてきます。

・**荒井雄** 初めての海外なので、異文化に触れて、自分の英語力を上げて、将来の夢を叶えるきっかけになるような留学にしたいです。

・**五十嵐由衣** 英語でコミュニケーションをとつたり、異文化に触れたりできるので、それらを今後に生かせるよう学んでいきたいと思います。

・**板橋和哉** 外国語や文化を身

- ・斎藤杏奈 カナダは日本とどう異文化に触れたり、現地の方とコミュニケーションを取りながら、有意義な時間にしたい。
・白井琴奈美 今、すごく樂しみな気持ちが高まっています。この学習を生かして、より良い研修にしたいです。
・関谷みそら 国際交流することで、国際化の先駆となれるようになりますが、文化、言葉など、カナダで感じられることをできる

・**長井宏樹** 本学の学生としてふさわしい、現地でも通用する英語力、コミュニケーション能力を身につけたいと思います。

・**藤田郁弥** スピーキング能力とライティング能力を身につけて帰ります。

・**本間萌** いろいろと学びたくなります。英語が苦手なので、克服できるように頑張りたいと思つています。

・**松井舞矢亜** カナダに行つて何か経験を得られれば良いと思つています。

・**山口翔太** 本場の英語を現地

- **小池優太** 英語の学習能力を上げ、国際的な文化も学習したいと思います。
- **小島瑞季** 外国人と英語でコミュニケーションを取れるようになるきっかけを作るために、ナダへ留学します。
- **小林瑞歩** 異文化に触れたかったり、現地の方とコミュニケーションを取つたり、有意義な時間にしたいです。

A black and white photograph of a group of approximately fifteen people, including Korean students and their teacher, standing in a classroom. They are holding a large South Korean flag in front of them. The room has world maps on the wall and three small round clocks above the maps.

派遣留学・夏期セミナー参加学生の累計

	アメリカ	ロシア	中国	韓国	カナダ	計
平成 7年度	13	7	29	14	/	63
平成 8年度	17	20	15	13	/	65
平成 9年度	/	/	31	/	/	31
平成10年度	14	7	/	/	/	21
以上 海外研修計	44	34	75	27	/	180人
平成12年度	/	/	30	/	20	50
平成13年度	17	6	15	12	14	64
平成14年度	13	3	17	9	17	59
平成15年度	11	1	〈中止〉	4	6	22
平成16年度	13	2	31	7	8	61
平成17年度	12	5	18	13	22	70
平成18年度	7	0	9	5	3	24
平成19年度	25	12	16	10	9	72
平成20年度	12	9	9	7	13	50
平成21年度	13	11	6	4	12	46
平成22年度	16	7	10	11	9	53
平成23年度	13	7	18	13	4	55
平成24年度	14	7	13	7	12	53
平成25年度	27	5	10	10	23	75
平成26年度	16	18	8	11	10	63
平成27年度	21	6	12	13	21	73
平成28年度	23	6	10	15	26	80
計	253	105	232	151	229	970
合 計	297	139	307	178	229	1150

平成28年度のスケジュール表(出発順)

国名／留学大学	留学期間	参加人数	
カナダ アルバータ州立大学	平成28年 8月7日～9月3日	情報システム学科 2・3年生	26人
アメリカ ノースウェスト・ミズーリ州立大学	平成28年 8月24日～12月18日	国際文化学科 2年生	23人
中国 北京師範大学	平成28年8月29日～ 平成29年1月7日	国際文化学科 2年生	10人
ロシア ウラジオストク国立経済大学	平成28年 8月30日～12月29日	国際文化学科 2年生	6人
韓国 慶熙大学校	平成28年 9月3日～12月23日	国際文化学科 2年生	15人
参加学生数合計		80人	

第2回高校生英語スピーチコンテスト

7高校14人、表現を競う

国際交流フェア

本学中央キャンパスで国際交流フェアが6月5日に開かれ、県内の高校生による第2回英語スピーチコンテストと、本学学生の留学報告会が行われました。その様子はUX新潟テレビ21のニュースや新潟日報社紙面でも報道されました。



高校生英語スピーチコンテストは県内7高校から14人が参加。「人との絆から平和を考える」という共通テーマに、制限時間5分内でいずれも発音や滑舌に気をつけながら身振り手振りも大きく、会場の聴衆にアイコンタクトをするなど熱のこもったプレゼンテーションでした。選考は本学の小林伊織先生を審査委員長に阿部聰先生、シンシア・スミス先生とUX新潟テレビ21の村山朋彦営業部長が審査委員となり、白熱した議論の末、最優秀賞には開志国際高等学校2年生の麻宇婷（マ・ウティ）さんが選ばれて表彰を受けました。

去年よりレベルがさらに上がり、会場は満面の笑顔でガツツポーズする高校生

生の麻宇婷（マ・ウティ）さんが選ばれて表彰を受けました。

て参加者を楽しませ、留学中の写真を見ながら現地の言語でプレゼンテーションを行い、韓国のチマチヨゴリなど民族衣装を着て会場を盛り上げました。英語による説明では高校生より先輩の風格を示すことができたと思います。多くの高校生や先生方、保護者の皆さ



は県内7高校から14人が参加。「人との絆から平和を考える」という共通テーマに、制限時間5分内でいずれも発音や滑舌に気をつけながら身振り手振りも大きく、会場の聴衆にアイコンタクトをするなど熱のこもったプレゼンテーションでした。選考は本学の小林伊織先生を審査委員長に阿部聰先生、シンシア・スミス先生とUX新潟テレビ21の村山朋彦営業部長が審査委員となり、白熱した議論の末、最優秀賞には開志国際高等学校2年生の麻宇婷（マ・ウティ）さんが選ばれて表彰を受けました。

悔し涙を流す高校生も見られましたが、真剣でとてもすがすがしく感じました。

アメリカ・ロシア・中国・韓国・カナダに短期留学した本学学生の報告会では、映像も駆使して各国の伝統文化や大学の様子を英語や中国語などで紹介し

に、「よかつたね」「やったね」と喜ぶ応援の声が上がりました。

（国際交流委員長・国際文化学科 教授 佐々木 寛

テレビ、新聞も報道 留学報告会多彩に

て参加者を楽しませ、留学中の写真を見ながら現地の言語でプレゼンテーションを行い、韓国のチマチヨゴリなど民族衣装を着て会場を盛り上げました。英語による説明では高校生より先輩の風格を示すことができたと思います。多くの高校生や先生方、保護者の皆さ

私たち国際文化学科の2年生2人と3年生3人は4月23日と24日、新潟市で開かれた「G7新潟農業大臣会合」で通訳などボランティア活動に参加し、サミットに集まった外国機関代表や海外メディアの方々をお迎えして国際交流のお手伝いをしました。

ボランティアの通訳やお客様のガイド、サポートを終えて、相手の立場で考えて工夫することも、おもてなしと学びました。一緒に参加した同学科3年の坂井静華さん（韓国語履修）は「貴重な体験を通して、笑顔やアイコンタクトは言語が異なっていても世界共通なのだと改めて実感しました」と話しています。

活動を紹介してくださった佐藤泰子先生には、親身にサポートしていただきメンバーともども大変感謝しています。この貴重な体験を今後に生かして行きたいと思いました。ありがとうございました。

G7新潟農業大臣会合で活躍 笑顔の5人、通訳ボランティア



笑顔で案内する坂井静華さん

国際文化学科3年 小黒洋子（英語集中コース）

喜ばれ、貴重な体験

上茶に特に興味を示

りなど特産のお米、深みある味わいの村の茶葉に特に興味を示

の宮浦中学校ボランティア委員の生徒が説明すると、周囲360度見渡す市街地、広い新緑の新潟平野と信濃川、弥彦・角田の山々、そして日本海に浮かぶ佐渡の島影に「オーワンダフル！」とほほえんでいました。食と農を中心としたパネルなどで新潟の魅力を発信するコーナーでは、展示ブースに並ぶ甘いイチゴ・越後姫やル・レクチエ、枝豆・新潟和牛、佐渡の寒ブリ、南蛮エビなどをと共に、コシヒカリなど特産のお米、深みある味わいの村の茶葉に特に興味を示

て参加者を楽しませ、留学中の写真を見ながら現地の言語でプレゼンテーションを行い、韓国のチマチヨゴリなど民族衣装を着て会場を盛り上げました。英語による説明では高校生より先輩の風格を示すことができたと思います。多くの高校生や先生方、保護者の皆さ

私たち国際文化学科の2年生2人と3年生3人は4月23日と24日、新潟市で開かれた「G7新潟農業大臣会合」で通訳などボランティア活動に参加し、サミットに集まった外国機関代表や海外メディアの方々をお迎えして国際交流のお手伝いをしました。

ボランティアの通訳やお客様のガイド、サポートを終えて、相手の立場で考えて工夫することも、おもてなしと学びました。一緒に参加した同学科3年の坂井静華さん（韓国語履修）は「貴重な体験を通して、笑顔やアイコンタクトは言語が異なっていても世界共通なのだと改めて実感しました」と話しています。

活動を紹介してくださった佐藤泰子先生には、親身にサポートしていただきメンバーともども大変感謝しています。この貴重な体験を今後に生かして行きたいと思いました。ありがとうございました。

学業や課外活動優秀者 活躍を表彰

学業や課外活動に頑張っている学生たちをたたえる表彰奨学金の授与式が6月5日に行われ、平山征夫学長から21人に証書と奨学金が贈られました。学長の激励に、学生たちは一層の活躍を誓っていました。

今年度の表彰学生は、学業優秀者（前年度の修得科目の成績が各学年・学科において優秀であった）

21人に奨学金



一層の励みに

者）が15人（国際文化学科4人、情報文化学科2人、情報システム学科9人）で各30万円。また、課外活動では「妙高市の温泉地での誘客促進の取り組みによる地域経済の活性化」の企画実施、外国语スピーチコンテストで1～3位、スポーツで全国大会に出場するなどで活躍した、合わせて6人に各10万円が授与されました。

新潟砂丘は角田山北麓から村上まで全長約78kmにも及ぶ日本有数の砂丘で、なかなかでも標高が最も高く（52・3m）広がりの大きいのが赤塚越前浜にかけての砂丘です。2、3年前からこの砂丘に興味をもち、土地改変の状況などを観察してきたのですが、気づいたことがいくつありました。一つは農地として平坦化された砂丘地の数カ所に大きな谷状の地形が存在することでした。不思議に思い、戦争直後に米軍によって撮影された空中写真を実体視（3D）して詳細に調査したところ、土地の改変前の砂丘地は驚くほど起伏に富んでいたことが明らかとなりました。

起伏をつくっていたのはバラボリック（放物線）砂丘と呼ばれる地形で、谷状の地形は、この砂丘地形がかろうじてその姿をとどめているものであることがわかりました。新潟砂丘の中ではここだけに残る貴重な地形であり、何とか保全したいものです。また、佐潟の北岸には大きな地すべり地形があり、それによって湖岸線の形が大きく変わっていることも新たに判明しました。

地形学から郷土を解明

国際文化学科・教授　澤口晋一



こうした地形のほかに、砂丘地には林地が点々と分布しています。かつてこの砂丘には植林したクロマツ林が広がっていましたが、現在はほぼ姿を消し、落葉広葉樹のエノキにとって代わっています。エノキ林は天然更新によって成立したもので、考え方によつては貴重な植生であります。地形と植生と佐潟は一体の系で、これらが貴重な環境を保全し後世に残していく必要があります。「佐潟と歩む赤塚の会」総会ではこうしたことを話しました。

「赤塚中原邸保存会」総会では、中原邸の位置をいくつかの視点から地形学的に

「佐潟と歩む赤塚の会」「赤塚中原邸保存会」で講演

解説しました。ここでは赤塚の集落が位置する砂丘（新砂丘I）が、実は砂丘ではなく、浜堤列と呼ばれる地形である可能

性を示しました。浜堤列とは波によって運搬された砂や礫によって形成された何列にもわたる直線的な高まりで、高まりと高まりの間には堤間（湿）地と呼ばれる凹地が形成されます。中原邸はその堤間地の末端付近に位置することが調査でわかりました。講演をお聴きになつて、御当主の中原堯之さまのご記憶と私の話したことがぴったりと整合し、わざながらびっくりしました。その詳細を紹介する余裕はありませんが、まさに地形学と昔の生活の記憶が結びつくことを実感した瞬間でした。

土地は人の生活の基盤です。各種史跡や遺跡もそこに立地している理由が必ずあり、その理由が地形学的手法によつて解説できる可能性もかなりあります。今後も地形学的な側面から赤塚の特徴を明らかにすることで、この地域に微力ながらも貢献できたらと思つています。講演の機会を与えてくださった「佐潟と歩む赤塚の会」と「赤塚中原邸保存会」の皆さんに深く感謝します。

【訂正】
「国際・情報」70号 8ページ
学生の名前に誤りがありました
（誤）情報システム学科3年 亀山祐樹
（正）情報システム学科3年 亀山祐樹



Zoom Up
スムアソブ
研究室

「内野商店街活性化プロジェクト」は西区の内野商店街を活性化するため、商店街や自治体の方々と協力し、「日本酒」による活性化プランをすすめています。先日は「スマートカーニバル」に参加するなど、地域のイベントを活用したプロモーションを展開しています。

「カワイイニイガタモノプロジェクト」は、商品企画やマーケティングなどを行っています。

「6次産業化プロジェクト」では農業系の専門学校と連携して、黒埼茶豆を原料とした味噌を醸造してもらい、味噌と一緒に学生が高校生にどのようなアプローチをすれば良いか?といった企画を考え、「1dayキャンパスin うおぬま」に学生中心となって各プロジェクトの紹介をするという企画を実施しました。今後も学生主体で本学の広報活動を行っていきます。

「新潟Cityプロジェクト」では「新潟City」というアプリを使い、新潟市中央区の古町を中心にシティプロモーションの企画を進めています。また新潟市で開催される農業ビジネスランコンテストにも応募します。

「新潟Cityプロジェクト」では「新潟City」というアプリを使い、新潟市中央区の古町を中心シティプロモーションの企画を進めています。現在は「ICT(情報通信技術)」を活用した「まちあるき」のイベントを企画中です。

情報システム学科 藤田 美幸 准教授



藤田美幸研究室は、商品企画やマーケティングなどをさらに学びたい、卒業論文に活用したいと思っている学生が集まっている研究室です。3年生13人、4年生8人で数人に分かれチームを編成し、他大学、企業の方々と一緒に5つのプロジェクトに取り組んでいます。

商品企画やマーケティング、企業などと協力

私は本学の知名度を少しでも高めるため、「SPI (Student Public Relations Instructor)」という在学生による広報活動を、入試・広報課の方々と協力してきました。今まで高校生向けの広報誌を発行するなどさまざまな情報提供を行っていますが、さらに「学生広報インストラクター」として、従来よりも一歩踏み込んだ次元のPR活動を行い、高校生のニーズに応えられる情報提供をしたいと考えています。高校生と年齢も近いので大学の講義やクラブ活動、キャンパスライフなどの質問もしやすく、良い印象を持ってもらえるのではと思います。

県内の高校生を対象にアンケートを行い、現在の大学広報にどの程度満足感があるのかなどを調べて、私たち学生が主体となつて新しい大学広報を開拓していくことを計画しています。



在学生による広報活動を加えた新潟国際情報大学の新広報プラン

ゼミ生の研究テーマ
4年・瀧澤 浩太郎
(4年 小林 茜)

クト」では中央区のとまつ衣裳店と協力し、卒業式などで着る和服を他大学の学生たちと一緒にプロデュースしています。現在はプロモーション活動に重点をおき、着物に触れ合う機会を増やす企画をしています。5つのプロジェクトは全て連携し、幅広い視点から考えることで、アウトプット力をつけようとしています。

神長 英輔(国際文化学科・准教授)

・(2016年5月14日) テレビ朝日系『池上彰のニュースってそうだったのか』(2016年5月14日放送分)の番組監修

上西園 武良(情報システム学科・教授)

・(2016年5月20日~2017年3月31日) (株)太幸より研究寄付金を獲得

藤本 直生(国際文化学科・准教授)

・(2011年4月1日より継続) Asian EFL Journal, Associate Editor
・(2012年9月1日より継続) The Asia-Pacific Education Researcher, Springer, Occasional Reviewer
・(2012年10月1日より継続) British Journal of Education, Society & Behavioural Science, Occasional Reviewer
・(2013年1月10日より継続) English Scholars Beyond Border, Foundation Member

[訂正・おわび] 前(70)号に誤植がありましたので再掲載します。

1)研究論文・図書

白井 健二(情報システム学科・教授)

・(2016年) "Analysis of Production Processes Using a Lead-Time Function", International Journal of Innovative Computing, Information and Control 12(1), 125-138

近山 英輔(情報システム学科・准教授)

・(2016年) J. Kikuchi et al., "SpinCouple: Development of a Web Tool for Analyzing Metabolite Mixtures via Two-Dimensional J-Resolved NMR Database", Analytical Chemistry 88, 659-665

・(2016年5月28日~5月29日) 「第11回日本文化人類学会奨励賞の受賞」日本文化人類学会第50回研究大会(南山大学)

藤田 美幸(情報システム学科・准教授)

- ・(2016年3月26日) 「ゲーミフィケーションを活用した内発的動機の駆動システムー健康支援サービスの事例よりー」地域デザイン学会 東北・新潟地域部会第5回研究会(新潟市中央図書館)
- ・(2016年5月21日~5月22日) 「スポーツクラブにおけるウェアラブルを活用したスポーツサービスの有効性」日本情報経営学会 第72回全国大会(東海大学)
- ・(2016年5月21日~5月22日) Douglas M. Schutz, Youngjin Yoo, Masayoshi Fukushima, Miyuki Fujita 「Information Handoffs and Digital Transformations in the Organization: The Digitalization of Manufacturing」日本情報経営学会 第72回全国大会(東海大学)

3)競争的資金獲得研究

近山 英輔(情報システム学科・准教授)

- ・(2016年4月~2019年3月) 平成28年度科学研究費助成事業挑戦的萌芽研究「3次元細胞シミュレーション専用機の開発」研究代表者

4)委員・社会的活動・記事・その他

内田 亨(情報システム学科・教授)

- ・(2015年4月18日より継続~2016年3月31日) 日本経営品質学会 理事
- ・(2015年4月1日より継続~2016年9月30日) NOSAI新潟 コンプライアンス委員

小山田 紀子(国際文化学科・教授)

- ・(2015年8月12日) 「滯日ムスリムとの共生を目指して」1p. (新潟県国際交流協会 NIA Letter Vol.5, 2015.9.)

平成29年度 入学者選抜試験概要（要約一覧）

※詳細は本学学生募集要項をご確認ください。※出願期間内消印有効。

入試区分	募集人員	出願期間	試験日	試験地	試験実施教科・科目	合格発表日	入学手続期間
推薦入学試験	指定校制 情報文化学部 情報システム学科 35 国際学部 国際文化学科 30	28年11月1日㈬ ~ 11月8日㈬	新潟	本学が指定校と定めた高等学校または中等教育学校の校長あてに推薦依頼を行います。 『教科成績重視型』面接・小論文 推薦要件：全体の評定平均値3.8以上または、国語・地理歴史・公民・数学・理科・外国語(英語)のうち、いずれか1教科の評定平均値が4.5以上であること。	28年11月18日㈮ ~ 12月2日㈮	28年11月18日㈮ ~ 12月2日㈮	
	公募制 ・教科成績重視型 ・資格・検定重視型 情報文化学部 情報システム学科 25						
	国際学部 国際文化学科 10						
	公募制 スポーツ推薦 情報文化学部 情報システム学科 若干名 国際学部 国際文化学科				『資格・検定重視型』面接・小論文 推薦要件：本学が定めた資格・検定に合格、あるいは成績を修め、かつ全体の評定平均値が3.5以上であること。 ※対象資格・検定は、学生募集要項で確認してください。		
	公募制 ・教科成績重視型 ・資格・検定重視型 情報文化学部 情報システム学科 5 国際学部 国際文化学科 5	28年12月1日㈭ ~ 12月13日㈭	新潟	I期・公募制(教科成績重視型)と同様。 I期・公募制(資格・検定重視型)と同様。	28年12月22日㈭ ~ 29年1月6日㈮	28年12月22日㈭ ~ 29年1月6日㈮	
	前 期 (第2志願制)	情報文化学部 情報システム学科 65 国際学部 国際文化学科 35	29年1月5日㈭ ~ 1月20日㈮				
	大学入試センター試験利用	情報文化学部 情報システム学科 10 国際学部 国際文化学科 10	29年1月23日㈪ ~ 2月10日㈮	29年1月14日㈯、 15日㈰の大学入試センター試験を受験していること	個別の学力検査等は行わず、平成29年度大学入試センター試験の成績で判定。各学部の利用教科・科目の中から2科目以上選択。 配点：各教科100点(3科目以上受験した場合は高得点の2科目を合否判定に使用。国語は近代以降の文章のみ利用。外国语(英語)はリスニングを含む)。※各学部で利用教科・科目は異なりますので、学生募集要項で確認してください。	29年2月20日㈪ ~ 3月3日㈮	29年2月20日㈪ ~ 3月3日㈮
	後 期 (第2志願制)	情報文化学部 情報システム学科 10 国際学部 国際文化学科 10	29年2月22日㈫ ~ 3月7日㈬	新潟	一般入学試験前期と同様。	29年3月16日㈭ ~ 3月23日㈭	29年3月16日㈭ ~ 3月23日㈭
帰国生入学試験 外国人留学生入学試験 社会人入学試験	情報文化学部 情報システム学科 若干名 国際学部 国際文化学科 若干名	28年11月1日㈬ ~ 11月8日㈬	28年11月13日㈰	新潟	面接・小論文	28年11月18日㈮ ~ 12月2日㈮	28年11月18日㈮ ~ 12月2日㈮

入学時の 奨学金	高校長推薦 入学試験合格者	合格後に希望者に対し2月26日「奨学金試験」を実施し、 その結果、成績上位者に年間授業料の半額を給付します。	一般入学試験(前期) 受験者	一般入学試験(前期)の試験結果から、上位成績者に年間授業料の半額を給付します。
-------------	------------------	---	-------------------	---

◎入試と奨学金の詳細については入試・広報課までお問い合わせください。TEL025-264-3777(直) FAX025-264-3780 E-mail nyushiweb@nus.ac.jp

<p>今年度、入試・広報委員長を務めることになりました。高校生、在学生、卒業生、退職された教職員の方々、そしてそのご家族に新潟国際情報大学の「今」を少しでも紹介できればと考えています。この『湧源』は4回担当することになるかと思いますが、よろしくお願いします。</p> <p>思い起こせば、2000年4月に着任して初めて配属された委員会が当時の入試実施委員会と広報委員会で、広報委員は2期4年間務めました。2002年サッカー・ワールドカップの際に計4日間JR新潟駅で学生・卒業生と共に通訳ボランティアの現場責任者を任せられ、深夜2時発の上越新幹線・臨時列車を見送り、それから自宅に戻つて翌日午前にまた大学で仕事ができた自分は本当に何かつたのだと思います。</p> <p>あれから10年以上が経過し、情報通信技術が大きく変わり、大学の広報もこれまでの新聞や電車内の広告といった伝統的な手段ではなく何か効果を上げにくくなっているように思います。特に高校生の間に普及するスマホと大学HP上の情報の動画化には急速な対応が求められています。今年もオープンキャンパスを3回開催しました。6月18日に「会いにいくキャンパス！」をキヤッヂフレーズに「新潟国際情報大学1dayキャンパスinうおぬま」を開催しました。魚沼地区の知名度向上を目的として、大学側から出向いて模擬講義を行う新しいタイプのイベントです。今後はスマート広告をはじめ、出前講義などでいかに高校生に近づけるかが本学の知名度アップの重要な鍵となると思っています。年末になりましたが、ミニコンサートで盛り上げてくれた六日町高校吹奏楽部の皆さん本当にありがとうございました。ご協力に感謝します。</p>	<p>入試・広報委員長 安藤潤</p> <p>『湧源』編集後記に代え</p>
--	---

教員の活動（本人申告による）

1) 研究論文・図書

内田 亨(情報システム学科・教授)

- ・(2016年)『経営と組織』新潟国際情報大学 (74頁)
- ・(2016年) 山本靖「新潟県における「プライム企業」の研究－シマト工業株式会社の事例より－」『新潟国際情報大学情報文化学部研究紀要』Vol2 (61-70頁)
- ・(2016年) 寺本義也、内田亨「ノルウェーの水産業とそれを支援する機関－ノルウェー水産物審議会(NSC)及びノルウェー産業科学技術研究所(SINTEF)を中心に－」『新潟国際情報大学情報文化学部研究紀要』Vol2 (71-79頁)

越智 敏夫(国際文化学科・教授)

- ・翻訳 (2016年3月) ハリー・ハルトゥーニアン「季節はずれのはかない幽靈—戦後日本における第二の昭和維新」 キャロル・グラック、五十嵐暁郎編『思想史としての現代日本』岩波書店 (219-244頁)

小宮山 智志(情報システム学科・准教授)

- ・(2016年)「情報感度の学習成果に及ぼす影響」『新潟国際情報大学情報文化学部研究紀要』Vol2巻 (23-30頁)

佐藤 若菜(国際文化学科・講師)

- ・(2016年)「身体とともにある食事：中国貴州省農村部の事例から」『Vesta：食文化のひろば』102巻 (25-36頁)

白井 健二(情報システム学科・教授)

- ・(2016年) "Synchronization analysis of a production process utilizing stochastic resonance", International Journal of Innovative Computing, Information and Control 12(3), 899-914

近山 英輔(情報システム学科・准教授)

- ・(2016年) "The Effect of Molecular Conformation on the Accuracy of Theoretical 1H and 13C

Chemical Shifts Calculated by Ab Initio Methods for Metabolic Mixture Analysis", Journal of Physical Chemistry B 120(14), 3479-3487

2) 学会・研究会・講演等

小山田 紀子(国際文化学科・教授)

- ・(2015年11月3日) 「講演『イスラーム教徒の生活と文化—異文化理解のために—』」新潟県国際交流協会 (新潟大学ときめいと)
- ・(2016年3月12日) 「講演『ジャスミン革命（アラブの春—その後）』」新潟国際情報大学/新潟日報社 (中央キャンパス)
- ・(2015年10月3日) 「報告『アルジェリアー仏植民地から独立国家へ』」国際学部共同研究「アラブと日韓朝関係」 (明治大学)

熊谷 卓(国際文化学科・准教授)

- ・(2016年5月28日) 「テロリズムと国際法」慶應義塾大学法科大学院・市民生活の自由と安全研究会 (慶應義塾大学法科大学院)

小林 満男(情報システム学科・教授)

- ・(2016年3月5日) 「生涯研鑽の場としてのJABEEと日本技術士会」日本技術士会情報工学部会35周年記念シンポジウム (日本技術士会)

佐藤 泰子(国際文化学科・契約講師(英語))

- ・(2016年5月26日～7月29日) 「実践講座『新潟』の魅力を伝える『まちかどふれ愛英会話』」平成28年度 新潟県高齢者大学 (新潟ユニゾンプラザ)

佐藤 若菜(国際文化学科・講師)

- ・(2016年3月20日) 「中国貴州省ミャオ族における民族衣装がつなぐ母娘関係の動態：女性のライフコースと社会経済的变化に着目して」日本文化人類学会近畿地区研究懇談会 (神戸大学)

魚沼市と人的・知的資源の交流

「包括的連携協定」結ぶ

地域づくり、国際交流を推進 教育・文化の振興、人材育成

本学は魚沼市と協力して地域と大学ともに発展することを目的に、「包括的連携協定」を5月30日、魚沼市役所で締結しました。お互いに人的・知的資源や地域力などで交流し活用していくもので、本学が単独で自治体とこのような協定を結ぶのは初めてです。連携事業では、教育・文化

地域産業と雇用創出、県外への情報発信など本学が役立つことに全力を尽くし地元に根差した企画を実行したい」とあります。大平悦子市長は「若者が県内の大学で学び、卒業後は地元、県内でも活躍できるサイクルづくりに協力してほしい」と歓迎の言葉を述べました。

締協定連携的包括



平山学長(右)と大平市長(左)が協定書を手に笑顔で並ぶ

の振興、人材育成、地域づくりおよび産業振興、国際交流推進の4つの柱に関する協定書を進めています。締結式は市役所小出庁舎で行われ、平山征夫学長は「わたしは魚沼市合併当時の知事でした。人口減少のこれから、これから、

本学初の「学外」オープンキャンパスを6月18日、魚沼市の地域振興センターで開催しました。同市と「包括的連携協定」を結んで初の連携事業となり、市役所と教育委員会、近隣の高校、中学校など地域の協力で行されました。

学生たちは「笑顔で説明できる」と参加者にも楽しん

初の「大学出張」



語学体験や光通信

人間工学の応用で改良した製品を試すコーナーでは、学生のアイデアで身近なものが使いやすくなり参加者は「大したものですね」と驚いていました。

学生たちは「笑顔で説明できる」と参加者にも楽しん



2016 オープンキャンパス OPEN CAMPUS

高校生はじめどなたでもご参加できます!

2回目

7/31 日
10:30▶15:30

無料
送迎バス運行

3回目
9/4 日
10:30▶14:30

無料
学食
体験



- ①学部紹介 ②入試情報・傾向と対策 ③模擬講義 ④語学体験（英語・ロシア語・中国語・韓国語）
⑤コンピュータ実習 ⑥入試・海外留学・就職個別相談（キャリアカフェ）⑦入試対策講座
⑧実験体験コーナー ⑨キャンパスツアー ⑩保護者プログラムなど

※時間やイベントについては、変更になる場合があります。最新情報は本学ホームページをご覧ください。
会場 新潟国際情報大学 本校
新潟市西区みずき野3-1-1 (JR越後赤塚駅下車 徒歩7分)

参加お申込み・お問い合わせ先 入試・広報課 〒950-2292 新潟市西区みずき野3-1-1 TEL 025-264-3777(直) FAX 025-264-3780 E-mail nyushikouho@nuiis.ac.jp